



6月号
(第424号)

武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
総務部



「光る君」へ

教務部長 後藤 恭平

いつもの年にくらべて梅雨入りは遅れ気味ですが、新学期が始まってから三ヶ月近く経ち、第一期も後半となりました。新しい学年、学級での生活にも慣れてきたことと思います。毎日の勉強は順調ですか。ひよっとしたら、日々の学習の積み重ねの中でちよっとした行き詰まりを感じている人もいるかもしれません。

今年のNHKでテレビ放送されている今年の大河ドラマは、平安時代の撰閣政治のころに活躍した女性、紫式部を主人公とする「光る君へ」という作品です。残されている史料が限られていることもあり、ドラマの舞台として取り上げられることが少ない時代ですが、当時のひとびとの生活や政治のあり方などが丁寧に描かれており、なかなか見応えのある作品となっています。

このドラマの登場人物のひとりで、主人公の紫式部の父である藤原為時という官人は、ひかえめで学問に優れているものの、世渡りが下手で出世コースから取り残された不器用な人物として描かれています。苦勞の末に、ようやく国司に任じられますが、派遣先は下国(国力の格付けが最下位の国々)である淡路国。しかし、主人公の働きかけや、彼女と想いを通わせる藤原道長の引き立てから、辞令の出された3日後には、派遣先が大国(格付けが最上位の国々)である越前国に変更されます。この異例の人事について、物語では、彼の身につけた学識が、このころ越前国に出入りしていた宋(中国)の商人への対応に役立つことを期待されたため、と解釈されていました。また、思慮深く慎重な為時が、若き頃に見たことのない異国の宋に渡ろうとした情熱の持ち主だったことも語られています。

生徒のみなさんの中には、なぜ勉強しなければならないのか、この科目を学んで役に立つのだろうか、と感じたり悩んだりしている人もいます。その疑問に対して正しく答えるのは、とても難しいことです。今、学校で学んでいることがすべて役立つことは、おそらくないのかもしれないかもしれません。しかし、みなさんが、これからの人生において、将来の夢を見つけ、それを実現するために情熱を注いでいくことで、ドラマの為時のように、いま学んだり努力したりしていることが、予想もしなかつたかたちで力になる、そのような場面がきつとやってくるはずですよ。そのことを信じて日々の学習に励んでください。私たちも、みなさんの取り組みを応援していきたいと思えます。あなたがた自身「光る君」になる日のためにがんばりましょう。

第三十八回サマーコンサート

六月九日(日)に「心友 Music brings us together」をテーマとして、武庫川女子大学中央キャンパス公江記念講堂でサマーコンサートを開催しました。

オーケストラ部、コーラス部、箏曲部、マーチングバンド部の四つの部活動が一つとなり、コンサートを盛り上げました。保護者の方だけでなく、卒業生や地域の方々も来場され、全員がひとつとなり、コンサートを楽しむことができました。



また、今年も常任委員会による募金活動を行い、およそ三万四千元が集まりました。本校は、武庫川学院創立八十周年記念講演会として、アフガニスタンで医療活動に従事されてきた故中村哲医師よりご講演いただいたことがあります。そのご縁もあり、集まった募金はペシヤワール会を通じて、アフガニスタンへ届けさせていただきます。また、能登半島地震災害義援金としても使わせていただきます。ご協力ありがとうございました。

中学一年 宿泊研修

五月二十三日(木)～二十四日(金)の一泊二日の日程で、丹嶺学苑研修センターでの宿泊研修を行いました。中学一年生のキードは「つながる」です。そこで今回の宿泊研修では「丹嶺学苑研修センターという素晴らしい施設で過ごすことで、武庫川学院とつながる」「飯ごう炊さんやスポーツ大会に取り組むことで、学年内のつながりを深める」「学習プログラムとおして、中学の学習とつながる」をスローガンに掲げました。



まず学校に集合し、バスで「人と自然の博物館」へ向かいました。各班で常設展示や企画展を見学し、芝生広場でクラスごとに昼食をとりました。入苑式が終わると、野外クッキングを行いました。メニューはカレーライスです。各自の役割を一生懸命果たし、おいしい夕食ができました。夕食後の「学習プログラム1」では、漢字検定の問題に取り組みました。二日目午前の「学習プログラム2」では、中間考査の振り返りを行いました。その後は、スポーツ大会です。生徒たちは、ドッジボールで爽やかな汗を流しました。昼食後は、感謝の気持ちを

込めて館内清掃を行い、バスで帰ってきました。武庫川女子大学附属中高で六年間学ぶ上での基礎を身につけることができた、貴重な二日間でした。

中学二年 宿泊研修

五月二十日(月)～二十二日(水)の二泊三日間、「スイッチ」自分たちで切り替えができる三日間に！」をスローガンに、信州方面へ行きました。

甲子園駅に集合し、バスで移動しました。一日目は、犀川でのラフティングを体験しました。初めは緊張していた生徒たちも、インストラクター指導のもとボートを漕いだり、川へ飛び込んだりと、信州の雄大な自然を存分に楽しめました。夕食後のレクリエーションでは、先生方も加わってジェスチャーゲームで盛り上がり、最後に全員で「Forever」を歌いました。二日目は、黒部ダムへ行きました。黒部ダムでは、クラスごとに分かれて見学や体験をしました。生徒たちはガイドの方の説明を聞きながら、雄大な自然と人工のダムに見入っていました。昼食後は、上高地へ向かいました。一般車両が立ち入り禁止となっているエリアで、三コースに分かれてハイキングをしました。澄んだ水の流れている梓川の流れに沿って歩いて行くと、野鳥や猿、狸が出迎えてくれました。夜は北斗七星を見上げながら、静かに虫の声を聞きました。最終日は、飛騨高山へ向かいました。江戸時代の陣屋を全員で見学した後は、班別研修として街散策をしました。



中学三年 修学旅行

五月二十一日(火)～五月二十四日(金)の三泊四日の日程で、九州方面へ行きました。

JR新大阪駅に集合し、新幹線で小倉駅へ移動しました。はじめに、北九州市エコタウンセンターへ行き、北九州市エコタウンでは、廃材のリサイクルや古紙のリサイクルなどが行われており、環境問題についての理解を深めました。MSタイムで学習したSDGsの取り組みを思い出しながら、工場を見学しました。その後は、スペースLABOでプラネタリウムを鑑賞しました。二日目は、三つの体験学習に分かれ、有田焼、透かし彫りの志



田焼、そしてうれしの茶染め体験をしました。午後からは、干潟体験がタリンピックを行いました。

生徒も先生方も、満面の笑顔で泥だらけになりました。そして、ホテルに着いたあとは、城臺美彌子さんによる被爆体験講話です。城臺さんは、ご自身の戦争体験を語って下さいました。戦争の悲惨さを知り、私たちが平和に生きるためにはどうすればよいかを考える機会となりました。三日目の午前中は、平和学習を行いました。まずは班ごとに、原爆資料館を見学です。それから平和公園に移動し、クラス写真を撮りました。その後は、ガイドさんの引率で碑巡りです。生徒たちは、真剣にガイドさんのお話を耳を傾けていました。碑巡りの後、原子爆弾落下中心地に集合しました。全員で黙祷をし、代表生徒が平和宣言をしました。千羽鶴を奉納し、全員で「千羽鶴」を合唱しました。午後からは、長崎市内別班研修を行いました。最終日は、太宰府天満宮を参拝しました。「よく学び、よく遊べ」というテーマのもと、心に残る四日間を過ごせました。

一 中学一年 わくわくオーケストラ

五月三十日(木)に兵庫県立芸術文化センターで開催された、わくわくオーケストラ教室に参加しました。ヘンデルの『水上の音楽』よりアラ・ホーンパイプ、リムスキー＝コルサコフの『スペイン奇想曲』より第一曲アルポラーダ 第四曲シェーナとジプシーの歌 第五曲アストウリアのファンダンゴ、スメタナの『交響詩『わが祖国』よりヴェルダヴァ』そして嵐の『ふるさと』を鑑賞しました。生徒は美しいハーモニーに聞き入ったり、手拍子で参加したりと、オーケストラの素晴らしさに魅了されていました。



鳴尾地区清掃クリーン作戦に今年も参加しました!

六月八日(土)に地域のみなさんと共に、鳴尾・甲子園地区の清掃活動を行いました。附属中からは、ボランティア部、ハンドボール部、書道部がこの活動に参加しました。日頃お世話になっている地域に感謝の気持ちを含めて、美化活動に取り組みしました。



高校二年 文楽鑑賞会

六月十五日(土)に国立文楽劇場で開催された、第四十一回文楽鑑賞教室に参加しました。「二人三番叟」では、大人数による重厚でダイナミックな演奏と、二人の三番叟による躍動感あふれる動きを楽しみました。

解説のコーナーでは、人形の動く仕組みや、人形を操る三人の「主遣い」「左遣い」「足遣い」の役割、連携の仕方を解説していただきました。体験コーナーでは、フィンランドからの留学生が「左遣い」を体験していました。

「菅原伝授手習鑑」では、「寺入りの段」「寺子屋の段」を鑑賞しました。生徒たちにとって、日本の伝統芸能に触れる、良い機会となりました。

学校公式インスタグラムもぜひご覧ください!

本校は、学校公式インスタグラムを開設しています。学校行事や、普段の学校生活を紹介していますので、ぜひご覧ください。



令和六年度 第一回育友会評議員会

今年度の第一回育友会評議員会が五月十七日(金)に開催され、全体会で世良田重人校長が挨拶をされました。続いて、育友会活動の報告、新役員を選出が行われました。最後に学年ごとに分かれて、学年団の先生方も加わり、今後の活動について話し合いが持たれました。

令和六年度の新役員は次の方々です。(敬称略)

- 顧問 大河原 量 (学院長)
会長 森 由美子 (高三)
副会長 浮田芽久美 (中三)
世良田重人 (学校長)
宮下 良治 (教頭)
二木 由紀 (高二)
野津 義輝 (教頭)
中澤 尚子 (主幹)
池田沙小有 (中二)
小澤 正豪 (総務部長)
及川 泰秀 (事務統括)
稲垣 直美 (高一)
小坂美沙希 (中一)
会計 庶務 会計監査

小学生対象 入試関連イベントのご案内

第一回中学入試説明会・大学施設見学会

日時 7月13日(土) 10時~12時30分
対象 女子小学生とその保護者
会場 公江記念講堂(大学中央キャンパス)

オープンスクール(体験授業会)

日時 7月27日(土) 9時30分~12時
対象 女子小学生とその保護者
会場 本校

小学生・中学生対象 入試関連イベントのご案内

部活動体験会

日時 8月21日(水) 11時~12時30分
対象 女子小学生・中学生とその保護者
会場 体験する部活動によって場所が異なります ※いずれもホームページよりお申し込みください。

☆様々な分野での活躍☆

○カヌー部
・第78回兵庫県民体育大会兼第78回国民体育大会カヌー競技スプリント県予選大会 芦屋キャンパーク(5/26)
JK1 500m FA
1位 岩井 瑞希(高3)

JK1 500m FA
1位 岩井 瑞希(高3)

2位 杉本 深寛(高2)
3位 安藤 千結(高3)

2位 JWCI 500m 奥見 陽(高3)
オープン女子カヤックシングル 500m
1位 銅 美結(中2)
2位 衣笠 文美(中2)
3位 廣瀬 彩希(中2)

JWK1 500m
1位 岩井 瑞希(高3)・杉本 深寛(高2)
2位 安藤 千結(高3)・有本 輝(高2)
3位 庄治 伶(高3)・髙アンナ(高1)

・第68回兵庫県高等学校総合体育大会 カヌー競技の部 音水湖カヌー競技場(6/1・2)
WCI 500m
1位 杉本 深寛(高2)
2位 岩井 瑞希(高3)
3位 安藤 千結(高3)

WCI 500m
1位 奥見 陽(高3)
2位 岩井 瑞希(高3)
3位 安藤 千結(高3)

WCI 500m
1位 岩井 瑞希(高3)
2位 庄治 伶(高3)
3位 有本 輝(高2)
4位 岩井 深寛(高2)
5位 岩井 千結(高3)

WCI 500m
1位 岩井 瑞希(高3)
2位 庄治 伶(高3)
3位 有本 輝(高2)
4位 岩井 深寛(高2)
5位 岩井 千結(高3)

WCI 500m
1位 岩井 瑞希(高3)
2位 庄治 伶(高3)
3位 有本 輝(高2)
4位 岩井 深寛(高2)
5位 岩井 千結(高3)

WCI 500m
1位 岩井 瑞希(高3)
2位 庄治 伶(高3)
3位 有本 輝(高2)
4位 岩井 深寛(高2)
5位 岩井 千結(高3)

7月行事予定

Table with 2 columns: Day (日曜) and Event (行事予定). Rows include exam dates, English tests, and school activities.

MVP 女子カヤック 杉本 深寛(高2)
本校が「女子総合優勝」を果たしました。
全国大会出場